

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	農業研修生補助金		
担当所属	農業振興課	連絡先	092-332-2087

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当規程等	【内規】農業研修生を受け入れるまちづくり事業実施要領		
基本目標	基本目標7__地域資源を生かした産業創出のまちづくり		
政策	政策1__農林水産業の振興		
施策	施策②__農業における持続的な担い手を育成する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】 今後の市の農業の担い手となる人材を育成するため、就農を希望する者を農業研修生として受け入れ、作物の作付から収穫、管理などの技術と知識を修得させ、新規就農へと繋げる。</p> <p>【対象事業】 農業研修</p> <p>【対象者】 就農を目指す20歳から50歳程度の者で、糸島農業計画会議新規就農者支援班の審議を受けた、その認定を受けた者。</p>	<p>① 農業研修生の受け入れ人数（令和2年度）</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
令和元年度から予算削減。	

【指標の推移】

成果指標	単位	H31年度実績	目標値
	① 名/年	0	5

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	0	480,000

【環境変化等】

<p>開始時の周辺環境・課題 就農を志す者を研修生として受け入れたが、研修中の農業の厳しさを知り、就農まで至るケースが少なかった。</p>
<p>現状の周辺環境・課題 現在では国の就農支援事業で経営開始前の研修を対象とした事業（農業次世代人材投資事業：準備型）が開始され、その事業で農業研修を実施するケースが多くなった。また当該事業を希望される時は事前ヒアリングを行い、糸島市で就農確実な者のみ農業研修生の対象としている。 令和元年度は対象者がいなかったため、補助金の交付なし。</p>
<p>今後の予想される周辺環境・課題 研修生にとって、支援金額が大きい農業次世代人材投資事業（準備型）や雇用主に助成制度がある「農の雇用事業」を利用して農業技術を習得する就農希望者が多くなると予想する。</p>
<p>市民及び議会等の意向・ニーズの変化等 農業従事者の減少・高齢化が進む中、新規就農者の確保と育成は必要である。</p>